

Jabber for Windows の可聴周波キャプチャ ダンプするを集める方法

目次

[概要](#)

[実行すべきステップ](#)

[どのように大胆不敵のプレイバック オーディオに](#)

概要

この資料に Jabber for Windows 音声の質問題を解決することに役立つためにファイルロケーションにオーディオ パケットをダンプするように Windows PC を設定する方法を記述されています。多くの場合、管理者および Cisco Technical Assistance Center (TAC) エンジニアは Jabber ユーザーがコーリングパーティを明確にまたは逆に聞くことができない問題を解決します。 Jabber 失敗にこれらの問題がすべて対応しません。これらの問題はウィンドウズオペレーティングシステム、Network Interface Cards (NIC) または Personal Computer (PC) オーディオドライバが理由で発生する可能性があります。下記の資料は管理者か TAC エンジニアが Jabber 音声の質問題を特定するのを助けます。

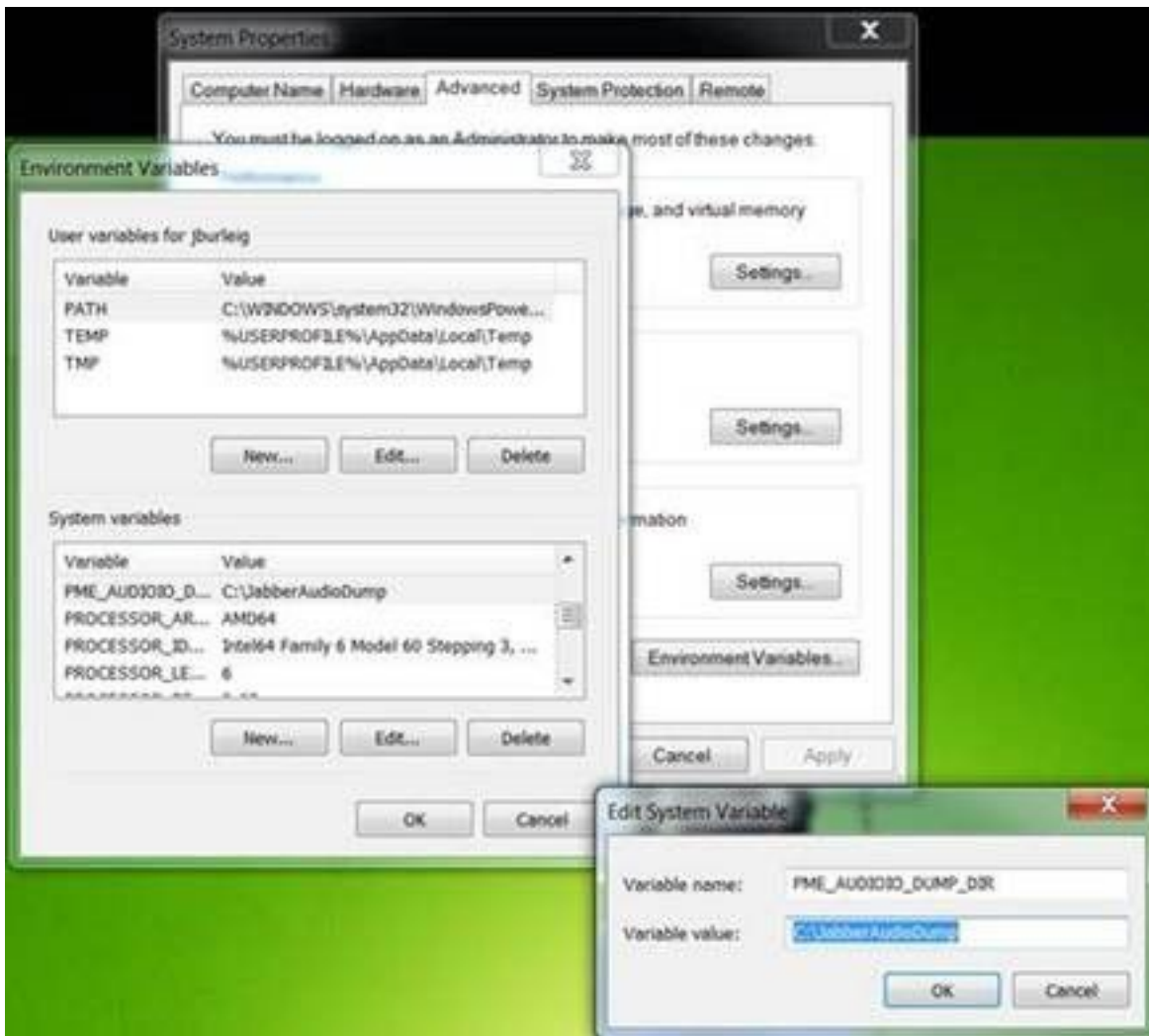
実行すべきステップ

ステップ 1. エンドユーザの PC でディレクトリの可聴周波ダンプするのを保存するために作成から開始して下さい。

- 例 : C:\JabberAudioDump

ステップ 2. ユーザ PC の PME_AUDIOIO_DUMP_DIR と指名される環境変数を設定して下さい。

- ダンプを保存したいディレクトリに環境変数値を設定して下さい。たとえば、C:\JabberAudioDump 開始する > コンピュータの右クリックは > システム設定を『 Properties 』を選択しましたり > 『 Advanced 』を選択します。 System Properties ウィンドウで Advanced タブを選択して下さい 『 Environment Variables 』を選択して下さい 『 New 』を選択して下さい



ステップ 3. Jabber が PC で動作していないことを確認して下さい。

ステップ 4. Jabber を起動させ、音声の問題を再生して下さい

ステップ 5. ディレクトリにステップ 1 で作成されたナビゲートし、これらのファイルがあることを確認して下さい。

- ダンプするは 7 つのファイルが含まれています。

Audioiostatistics.txtringbuffer_capture.txtringbuffer_playout.txtmInFromMic.raw (jabber 側のローカル 音声) mInFromNetwork.raw (リモート側からの音声) mOutToSpeaker.raw (リモート側からの音声) mOutToNetwork.raw (jabber 側のローカル 音声)

ステップ 6 TAC をおおよびすべて使用すればファイルは .raw ファイルがかなり大きくなることできるようにほしいと思います圧縮がディレクトリ正しく作成されました。 [ケースファイル Uploader](#) に Jabber 問題レポートおよび可聴周波ダンプするファイルをアップロードして下さい

。

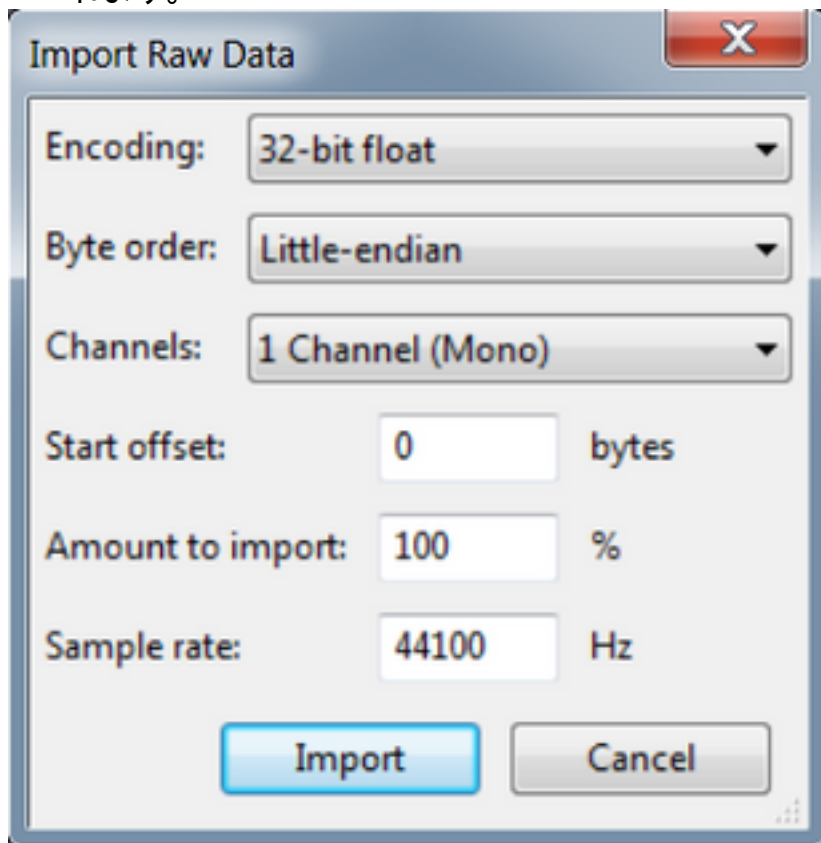
どのように大胆不敵のプレイバック オーディオに

ステップ 1. 起動大胆不敵

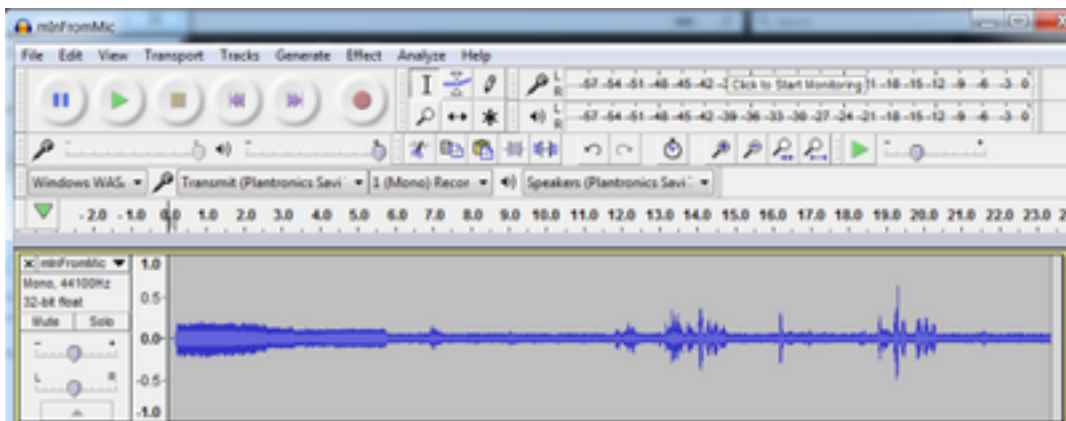
ステップ 2. 大胆不敵に .raw ファイルをインポートして下さい

- ファイル > インポート > 未加工のデータへの大胆不敵ナビゲート。 を受信したいと思うこと .raw ファイルが保存されるナビゲートし、.raw ファイルを選択して下さいディレクトリ

に。インポートのパラメータのために、一般的に デフォルト値足りますプロンプト表示されます。



ステップ 3：次に play ボタンを押すことによってプレーバック音声できます。



注: 可聴周波プレイバックが再生を高速化するか、または減速するためにアプリケーションの下部のにある Hz レベルと遊ぶには余りにもファーストまたは余りにも遅ければできます

